

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 1 組

使用教科書：（ 高等学校 改訂版 標準 言語文化（第一学習社） ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書 読					
1 学 期	E 小説を読む 【知識及び技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。（（1）エ）  【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。（B（1）ウ）  【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 教科書「羅生門」の読解 1年間の学習の総括（学年末考査終了後）  ・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末  ・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での活用 授業内課題の提出				【知識・技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。（（1）エ）  【思考・判断・表現】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。（B（1）ウ）  【学びに向かう力、人間性等】 文脈の中で形成される文章の意味について学習するとともに、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方についての学びを深めることを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。	○	○	○	11
	定期考査						○	○		1
	E 小説を読む 【知識及び技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。（（1）エ）  【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。（B（1）ウ）  【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 教科書「羅生門」の読解 1年間の学習の総括（学年末考査終了後）  ・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末  ・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での活用 授業内課題の提出				【知識・技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。（（1）エ）  【思考・判断・表現】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。（B（1）ウ）  【学びに向かう力、人間性等】 文脈の中で形成される文章の意味について学習するとともに、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方についての学びを深めることを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。	○	○	○	13
定期考査						○	○		1	

2 学 期	<p>B 古文入門・随筆を読む</p> <p>【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古文を読むために必要な文語のきまりや古文特有の表現などについて理解することができる。(2)ウ</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。(B(1)オ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 「古文を読むために 1」の理解 「古文を読むために 2」の理解 「古文を読むために 3」の理解 教科書「絵仏師良秀」の理解 教科書「春は、あけぼの」の読解 教科書「うつくしきもの」の読解</p> <p>・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末</p> <p>・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での活用 授業内課題の提出</p>	○	<p>【知識・技能】 古典の世界に親しむために、古文を読むために必要な文語のきまりや古文特有の表現などについて理解している。(2)ウ</p> <p>【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。(B(1)オ)</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 古文を読むために必要な文語のきまりや古文特有の表現などについて学習するとともに、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価の中で、自らの学習を振り返りつつ調整している。</p>	○	○	○	11
	定期考査				○	○		1
2 学 期	<p>C 短歌を作る</p> <p>【知識及び技能】 本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解することができる。(1)オ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。(A(1)イ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 短歌の鑑賞 教科書「折句を用いて短歌を作る」の内容理解を踏まえた折句づくり 自由詠む短歌づくり</p> <p>・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末</p> <p>・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での活用 短歌づくり 授業内課題の提出</p>	○	<p>【知識・技能】 本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。(1)オ)</p> <p>【思考・判断・表現】 「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。(A(1)イ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解するとともに、自分の体験や思いが効果的に伝わるように表現の仕方を工夫することを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。</p>	○	○	○	15
	定期考査				○	○		1
3 学 期	<p>D 漢文入門・故事成語</p> <p>【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。(2)ア)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。(B(1)イ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 教科書「訓読に親しむ(一)～(三)」及び「漢文を読むために1～3」の内容理解 教科書「五十歩百歩」の読解 教科書「矛盾」の読解</p> <p>・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末</p> <p>・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での活用 授業内課題の提出</p>	○	<p>【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。(2)ア)</p> <p>【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。(B(1)イ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係についての理解を深めようとするとともに、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方についての学びを深めることを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。</p>	○	○	○	23
	定期考査				○	○		1
合計								78

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 数学 科目 数学 I

教科：数学 科目：数学 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組

使用教科書：（ 新高校の数学 I 【数研出版】 ）

教科 数学 の目標： 数と式、図形と軽量について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、それらを活用する態度を育てる。

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 I の目標： 数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	・数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力を身に付けている。 ・図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を身に付けている。 ・関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。 ・社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身に付けている。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	2次関数（2次関数の最大最小） 【知識・技能】 ・2次関数の最大値、最小値とその求め方について理解し、基本的な知識を身に付けさせる。 【思考・判断・表現】 ・2次関数の値の変化の様子について、グラフを用いて考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・2次関数とそのグラフや値の変化に関心を持たせる。	・指導事項 教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。 ・教材等 教科書・プリント・タブレット	【知識・技能】 ・2次関数の最大値、最小値とその求め方について理解し、基本的な知識を身に付けている。 ・2次関数のグラフや式を用いて、2次関数の最大値、最小値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・2次関数の値の変化の様子について、グラフを用いて考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・2次関数とそのグラフや値の変化に関心をもつとともに、関数を用いて数量の変化を表現することの有用性を認識し、2次関数を活用しようとする。	○	○	○	11
	定期考査 図形と計量（三角比） 【知識・技能】 ・正弦、余弦および正接を直角三角形の辺の比と角との関係として理解させる。 【思考・判断・表現】 ・図形の相似の考えを用いて、直角三角形の辺の比を角との関係でとらえるさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・三角比に関心を持ち、直角三角形の計量に用いさせる。	・定期考査 ・指導事項 教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。 ・教材等 教科書・プリント・タブレット	【知識・技能】 ・正弦、余弦および正接を直角三角形の辺の比と角との関係として理解し、基礎的な知識を身に付けている。 ・30°、45°、60°の三角比を直角三角形の辺の比から求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・図形の相似の考えを用いて、直角三角形の辺の比を角との関係でとらえることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・三角比に関心を持ち、直角三角形の計量に用いようとする。	○	○	○	16
	定期考査	・定期考査		○	○		1

2 学 期	<p>図形と計量（三角形への応用）</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正弦定理・余弦定理を三角形の決定条件と関連づけて理解し、基礎的な知識を身に付けさせる。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正弦定理・余弦定理を導く過程を考察させる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正弦定理・余弦定理が図形の計量の考察に有用であることに気付かせる。</li> </ul>	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正弦定理・余弦定理を三角形の決定条件と関連づけて理解し、基礎的な知識を身に付けている。</li> <li>・三角形の決定条件が与えられたとき、三角形の残りの要素を、正弦定理や余弦定理を用いて求めることができる。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正弦定理・余弦定理を導く過程を考察することができる。</li> <li>・三角形の面積を、三角比を用いて表す過程を考察することができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正弦定理・余弦定理が図形の計量の考察に有用であることに気付き、活用しようとする。</li> </ul>	○	○	○	14
	定期考査	・定期考査		○	○		1
	<p>命題と集合</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合の表し方や関係を表す記号の意味を理解させる。</li> <li>・集合を図や記号を用いて表現し、その関係を把握させる。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合の関係を図を用いて考察させる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合の包含関係に関心を持たせる。</li> </ul>	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合の表し方や関係を表す記号の意味を理解している。</li> <li>・集合を図や記号を用いて表現し、その関係を把握することができる。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合の関係を図を用いて考察することができる。</li> <li>・命題におけるいろいろな事柄を集合の関係をj用いて表現し考察することができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合の包含関係に関心を持ち、方程式・不等式の解の集合について調べようとする。</li> </ul>	○	○	○	17
	定期考査	・定期考査		○	○		1
3 学 期	<p>データの分析</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表値としての平均値、中央値、最頻値を理解し、求めるさせる。</li> </ul> <p>【思考・表現・判断力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整理した表、図、値などの意味を理解し、そのデータの特性や法則性を的確にとらえさせる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察や調査・実験を通して得られた様々なデータから散らばり具合を整理して全体の傾向をつかもうとさせる。</li> </ul>	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データを表やグラフに整理することができる。</li> <li>・代表値としての平均値、中央値、最頻値を理解し、求めることができる。</li> </ul> <p>【思考・表現・判断力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整理した表、図、値などの意味を理解し、そのデータの特性や法則性を的確にとらえることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察や調査・実験を通して得られた、自然・環境・経済などの様々なデータから散らばり具合を整理して全体の傾向をつかもうとする。</li> </ul>	○	○	○	15
	定期考査	・定期考査		○	○		1
合計							78



高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 組

使用教科書：（ 現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能を身に着けるとともに、社会生活における健康・安全について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養

【学びに向かう力、人間性等】健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>体づくり運動</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができるようにする。</p> <p>イ 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組ませる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○体力テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・握力</li> <li>・上体起こし</li> <li>・長座体前屈</li> <li>・反復横跳び</li> <li>・20mシャトルラン</li> <li>・立ち幅跳び</li> <li>・ハンドボール投げ</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <p>体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができる。</p> <p>実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組もうとしている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	10
<p>球技</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○キャッチバレーボール</p> <p>○フラッグフットボール</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	16

1 学期

2 学 期	<p>球技</p> <p><b>【知識及び技能】</b> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○卓球 ○テニス</p>	<p><b>【知識・技能】</b> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	16
	<p>武道</p> <p><b>【知識及び技能】</b> 相手の動きの変化に応じた基本動作から、得意技や連絡技・変化技を用いて、素早く相手を崩して投げたり、抑えたり、返したりなどの攻防をすることができるようにする。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○合気道</p>	<p><b>【知識・技能】</b> 相手の動きの変化に応じた基本動作から、得意技や連絡技・変化技を用いて、素早く相手を崩して投げたり、抑えたり、返したりなどの攻防をすることができる。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	8
	<p>球技</p> <p><b>【知識及び技能】</b> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○バスケットボール ○バドミントン</p>	<p><b>【知識・技能】</b> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	8

3 学 期	<p>陸上競技</p> <p>【知識及び技能】 自らペース変化のあるペースを設定して走ったり、仲間のペースの変化に応じて走ったりできるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○持久走</p> <p>○シャトルラン</p>	<p>【知識・技能】 自らペース変化のあるペースを設定して走ったり、仲間のペースの変化に応じて走ったりできる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	6
	<p>球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○ニュースポーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールボール</li> <li>・ボッチャ</li> <li>・キンボール</li> </ul>	<p>【知識・技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	8
	<p>体育理論</p> <p>【知識及び技能】 生涯にわたる豊かなスポーツライフを多様に実践できるようにするために、体力と技能の関わりとそれらを適切に高める必要性や、技能の型に応じた高め方があること、運動やスポーツの安全で効果的な学習の仕方などについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組もうとする態度を身につけさせる。</p>	<p>○運動・スポーツの学び方</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スポーツにおける技能と体力</li> <li>2. スポーツにおける技術と戦術</li> <li>3. 技能の上達課程と練習</li> <li>4. 効果的な動きのメカニズム</li> <li>5. 体力トレーニング</li> <li>6. 運動やスポーツでの安全の確保</li> </ol> <p>○教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書、プリント</li> </ul> <p>○一人1台端末の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の配信と提出。</li> <li>・資料映像の視聴。</li> </ul>	<p>【知識・技能】 生涯にわたる豊かなスポーツライフを多様に実践できるようにするために、体力と技能の関わりとそれらを適切に高める必要性や、技能の型に応じた高め方があること、運動やスポーツの安全で効果的な学習の仕方などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6
合計							78

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

保健体育 科目 保健

教科：保健体育 科目：保健

単位数：1 単位

対象学年組：第2学年 1組～ 組

使用教科書：（現代高等保健体育改訂版）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能を身に着けるとともに、社会生活における健康・安全について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養

【学びに向かう力、人間性等】健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<b>1学期</b> 生涯を通じる健康 【知識及び技能】 生涯の各段階と健康との関わりを踏まえて適切な意思決定や行動選択及び社会環境づくりが不可欠であることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとする態度を身につけさせる。 定期考査	○指導事項 1. ライフステージと健康 2. 思春期と健康 3. 性意識と性行動の選択 4. 妊娠・出産と健康 5. 避妊法と人工妊娠中絶 6. 結婚生活と健康 7. 中高年期と健康 8. 働くことと健康 ○教材 ・教科書、プリント ○一人1台端末の活用 ・課題の配信と提出。 ・資料映像の視聴。	【知識・技能】 生涯の各段階と健康との関わりを踏まえて適切な意思決定や行動選択及び社会環境づくりが不可欠であることを理解している。 【思考・判断・表現】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
<b>2学期</b> 生涯を通じる健康 【知識及び技能】 生涯の各段階と健康との関わりを踏まえて適切な意思決定や行動選択及び社会環境づくりが不可欠であることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとする態度を身につけさせる。	○指導事項 9. 労働災害と健康 10. 健康的な職業生活 ○教材 ・教科書、プリント ○一人1台端末の活用 ・課題の配信と提出。 ・資料映像の視聴。	【知識・技能】 環境と健康、食品と健康、保健・医療制度及び地域の保健・医療機関、様々な保健活動や社会的対策、健康に関する環境づくりと社会参加などについて、理解している。 【思考・判断・表現】 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康を支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
定期考査			○	○	○	1

3 学 期	<p>健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 環境と健康、食品と健康、保健・医療制度及び地域の保健・医療機関、様々な保健活動や社会的対策、健康に関する環境づくりと社会参加などについて、理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康を支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとする態度を身につけさせる。</p>	<p>○指導事項</p> <p>7. 保健サービスとその活用 8. 医療サービスとその活用 9. 医薬品の制度とその活用 10. さまざまな保健活動や社会的対策 11. 健康に関する環境づくりと社会参加</p> <p>○教材 ・教科書、プリント</p> <p>○一人1 台端末の活用 ・課題の配信と提出。 ・資料映像の視聴。</p>	<p>【知識・技能】 環境と健康、食品と健康、保健・医療制度及び地域の保健・医療機関、様々な保健活動や社会的対策、健康に関する環境づくりと社会参加などについて、理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 健康を支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10	
	定期考査			○	○	○	1	
							合計	39

年間授業計画 様式

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科

外国語

科目 English Communication 1

教科: 外国語

科目: English Communication 1

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 組

使用教科書: ( All Abroad English Communication 1 東京書籍 )

教科 外国語

の目標:

【知識及び技能】必要な情報を聞き取り, 概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。

【思考力、判断力、表現力等】基本的な語句や文を用いて, 論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】基本的な語句や文を用いて, 情報や考え, 気持ちなどを話して伝えることができる。

科目 English Communication 1 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
[知識]教室で使う表現について, その使い方や使う場面などを理解している。 [技能]教室で使う表現について, その使い方や使う場面などを正しく認識し, 適切に使うことができる技能を身につけている	教室で使う表現について, その使い方や使う場面などを正しく認識し, 適切に使っている。	教室で使う表現について, その使い方や使う場面などを正しく認識し, 適切に使おうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 不定詞を使う場面を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 景色の表現を, 適切に使っている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとしている。	・指導事項 lesson 4 A Miracle Mirror 夢のような絶景 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1 台端末の活用 等	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	6
	B 単元 【知識及び技能】 文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすいように伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとしている。	・指導事項 lesson 4 A Miracle Mirror 夢のような絶景 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1 台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	定期考査	定期考査	○			○		本文の内容について読んだり, 聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	○	○		1
1 学 期	C 単元 【知識及び技能】 動名詞の意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすいように伝えている。	・指導事項 lesson 5 Learning from the Sea 長浜高校水族館部 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1 台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	D 単元 【知識及び技能】 文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えを伝え合おうとしている。	・指導事項 lesson 5 Learning from the Sea 長浜高校水族館部 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1 台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	6
	定期考査	定期考査	○			○		本文の内容について読んだり, 聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	○	○		1

2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 動名詞を用いた文の形・意味・用法 を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	F 単元 【知識及び技能】 助動詞can, willを用いた文 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを話したり書いたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	定期考査	定期考査		○			○	本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	○	○		1
	G 単元 【知識及び技能】 比較表現を用いた文 【思考力、判断力、表現力等】 気持ちを話したり書いて伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 気持ちを伝え合おうとしている。	・指導事項 lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	H 単元 【知識及び技能】 文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	定期考査	定期考査		○			○	本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	○	○		1
3 学 期	I 単元 【知識及び技能】 現在完了を用いた文 【思考力、判断力、表現力等】 気持ちを話したり書いたりして伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 気持ちを伝え合おうとしている。	・指導事項 lesson 8 A Door to a New Life ロボットカフェ ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	J 単元 【知識及び技能】 文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 lesson 8 A Door to a New Life ロボットカフェ ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	5
	定期考査	定期考査		○			○	本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	○	○		1
											合計	78

高等学校 令和8年度 教科

家庭科 科目 家庭基礎

教科： 家庭科 科目： 家庭基礎

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 組

使用教科書： ( 新図説家庭基礎 実教出版 )

教科 家庭基礎 の目標： 家庭生活における知識と技術を身に付け、生活史を知り、今日的課題に取り組み、実践できる態度を身に付ける。

【知識及び技能】 人の一生と家族・家庭生活及び福祉、衣食住・保育・消費生活と環境等について基礎的知識と技術を身に付けられるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域社会の課題解決に向けて、情報収集・思考判断・論理的に表現することを通して、課題に取り組む姿勢を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 家族との協力や地域社会に参画することで、人々と協働し生活の向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けられるようにする。

科目 家庭基礎 の目標： 家庭生活における知識と技術を身に付け、生活史を知り、今日的課題に取り組み、実践できる態度を身に付ける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭生活について、現在過去未来について、知識・思考判断を身につける。家庭及び地域福祉、衣食住・保育・消費生活と環境等について基礎的知識を深める。日常生活の技術・技能を身に付け暮らしに活かせることができる。	家庭や地域及び社会における生活の中から、課題を見出し提案や解決策を考える。この経過において生徒同士の意見交換や発表・考察を通して論理的思考や課題解決に取り組む姿勢を身に付ける。	家族との協力や地域社会に参画することで、人々と協働し生活の向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けられるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 第1章自分らしい生き方と家族 【知識及び技能】 家族に関する歴史的背景と法律の理念について理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 家族・家庭を取り巻く社会環境や適切な情報を思考判断できるようになる 【学びに向かう力、人間性等】 家族及び家庭の機能の重要性について気づき、大切に思うことができる	・指導事項（家族・家庭の機能 家族に関する法律） ・教材（教科書、プリント） ・ICT活用 等	知識：観察及び小テスト 思考：話し合いへの積極的な参加 学び：ワークシートの記述	○	○	○	5
	単元 第3章 高齢者とかかわる 【知識及び技能】 高齢者の心身の変化を理解できる。高齢者の特徴を知り、サポートできる態度を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 進む高齢社会とその課題について思考・判断ができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢者を支えるための課題に気づき、課題解決のための意欲を高める。	・指導事項（超高齢社会を生きる 高齢社会を支える） ・教材（教科書、プリント） ・ICT活用 等	知識：観察及び小テスト 思考：話し合いへの積極的な参加 学び：ワークシートの記述	○	○	○	8
	定期考査	・定期考査					0
	単元 第6章 衣生活をつくる 【知識及び技能】 健康で安全な衣服の管理・縫製について理解する。縫製技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 衣服素材の性能と改善について理解し、衣服管理ができるようになる 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な衣生活をつくるために、衣服を再利用する姿勢が育つ	・指導事項（被服材料 衣服の管理 被服実習 手縫いとミシン縫い 衣服の補修及び小物製作） ・教材（教科書、プリント） ・ICT活用 等	知識：観察 思考：製作物 学び：ワークシートの記述	○	○	○	8
	単元 第6章 衣生活をつくる 【知識及び技能】 健康で安全な衣服の管理・縫製について理解する。縫製技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 衣服素材の性能と改善について理解し、衣服管理ができるようになる 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な衣生活をつくるために、衣服を再利用する姿勢が育つ	・指導事項（被服材料 衣服の管理 被服実習 手縫いとミシン縫い 衣服の補修及び小物製作） ・教材（教科書、プリント） ・ICT活用 等	知識：観察及び小テスト 思考：製作物 学び：ワークシートの記述	○	○	○	8
定期考査	・定期考査					1	

